

服用時の注意点		<ul style="list-style-type: none"> ・水以外の飲料・食物（特に牛乳や乳製品、ミネラル入りビタミン剤、制酸剤等）と同時に服用しない。 ・顎骨壊死・顎骨髄炎があらわれることがある。投与中に侵襲的な歯科処置が必要になった場合には、本剤の休薬等を考慮すること。 				
一般名	薬品名	規格	写真	適応	用法・用量、投与間隔	禁忌
アレンドロン酸 ナトリウム水和物	アレンドロン酸錠 「ファイザー」	35mg		骨粗鬆症	35mgを 1週間に1回 起床時に経口投与	<ul style="list-style-type: none"> ・食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害のある患者(内服のみ) ・30分以上上体を起こしていることや立っていることのできない患者者(内服のみ) ・低カルシウム血症の患者 ・過敏症の既往歴のある患者
	ボナロン【院外】	5mg			5mgを 1日1回 、起床時に経口投与	
	ボナロン経口ゼリー	35mg			35mgを 1週間に1回 、起床時に経口投与	
	ボナロン点滴静注 バック	900μg			4週に1回 900μgを30分以上かけて点滴静脈内投与	
イバンドロン酸 ナトリウム水和物	ボンビバ錠 【院外・試用】	100mg		骨粗鬆症	100mgを 1カ月に1回 、起床時に経口投与	<ul style="list-style-type: none"> ・食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害のある患者(内服のみ) ・服用時に立位又は坐位を60分以上保てない患者者(内服のみ) ・低カルシウム血症の患者 ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 ・過敏症の既往歴のある患者
	ボンビバ静注	1mg シリンジ			1mgを 1カ月に1回 、静脈内投与	
エチゾロン酸 ナトリウム	ダイドロネル錠 【院外】	200mg		<ul style="list-style-type: none"> ①骨粗鬆症 ②骨ペーজেット病 ③脊髄損傷後、 股関節形成術後の異所性骨化の抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ①200～400mgを1日1回、食間に経口投与 ②200～1000mgを1日1回、食間に経口投与 ③800～1000mgを1日1回、食間に経口投与 	<ul style="list-style-type: none"> ・重篤な腎障害のある患者 ・骨軟化症の患者 ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 ・小児 ・過敏症の既往歴のある患者
ゾレドロン酸 水和物	ゾレドロン酸 点滴静注バック 「ヤクルト」	4mg /100mL		<ul style="list-style-type: none"> ①悪性腫瘍による高Ca血症 ②多発性骨髄腫による骨病変及び 固形癌骨転移による骨病変 	<ul style="list-style-type: none"> ①4mgを15分以上かけて点滴静脈内投与する。 (再投与が必要な場合)少なくとも1週間の投与間隔をおくこと。 ②4mgを15分以上かけて3～4週間間隔で点滴静脈内投与 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 ・過敏症の既往歴のある患者
	リクラスト点滴液	5mg		骨粗鬆症	1年に1回 5mgを15分以上かけて点滴静脈内投与	<ul style="list-style-type: none"> ・重度の腎障害のある患者 ・脱水状態にある患者 ・低カルシウム血症の患者 ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 ・過敏症の既往歴のある患者
パミドロン酸 二ナトリウム水和物	パミドロン酸二Na点 滴静注「サワイ」	15mg		<ul style="list-style-type: none"> ①悪性腫瘍による高Ca血症 ②乳癌の溶骨性骨転移 ③骨形成不全症 	<ul style="list-style-type: none"> ①30～45mgを4時間以上かけて、1週間間隔で単回点滴静脈内投与 ②90mgを4時間以上かけて、4週間間隔で点滴静脈内投与 ③下記の用量を1日1回4時間以上かけて3日間連続点滴静脈内投与し、下記の投与間隔にて投与を繰り返す。ただし、1日の用量は60mgを超えないこと。 2歳未満：1回投与量：0.5mg/kg：投与間隔：2ヵ月 2歳以上3歳未満：1回投与量：0.75mg/kg：投与間隔：3ヵ月 3歳以上：1回投与量：1.0mg/kg：投与間隔：4ヵ月 	<ul style="list-style-type: none"> ・過敏症の既往歴のある患者
ミノドロン酸 水和物	リカルボン錠	1mg 【院外】		骨粗鬆症	1mgを 1日1回 起床時に経口投与	<ul style="list-style-type: none"> ・食道狭窄又はアカラシア等の食道通過を遅延させる障害のある患者 ・30分以上上体を起こしていることや立っていることのできない患者 ・低カルシウム血症の患者 ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 ・過敏症の既往歴のある患者
		100mg			50mgを 4週に1回 起床時に経口投与	
リセドロン酸 ナトリウム水和物	アクトネル錠	17.5mg 【院外】		<ul style="list-style-type: none"> ①骨粗鬆症 ②骨ペーজেット病 	<ul style="list-style-type: none"> ①75mgを月1回、起床時に十分量（約180mL）の水とともに経口投与 ②17.5mgを1日1回、起床時に十分量（約180mL）の水とともに8週間連日経口投与 	<ul style="list-style-type: none"> ・食道狭窄又はアカラシア等の食道通過を遅延させる障害のある患者 ・低カルシウム血症の患者 ・服用時に立位あるいは坐位を30分以上保てない患者 ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
		75mg		骨粗鬆症	75mgを 月1回 、起床時に経口投与	<ul style="list-style-type: none"> ・高度な腎障害のある患者 ・過敏症の既往歴のある患者